

オンライン授業に関する学生意識調査

(立教大学経営学部調査)

経営学部 学部長 山口和範

経営学部データアナリティクスラボ

(財団法人電通育英会様ご寄附による研究プロジェクト)

調査の概要

調査目的

オンライン授業に対する経営学部生の実態を把握し、
秋学期以降の学部運営およびオンライン授業設計に活用する

調査対象者

2020年度経営学部新入生および新2年生

調査項目

- ・春学期オンライン授業に対する満足度、学習環境、授業評価など
- ・秋学期オンライン授業に対する意向度など

調査時期 / 手法

2020年7月14日（火）～23日（木） WEBアンケート調査

調査回答者

- ・1年生：341名（有効回答率89.3%）
- ・2年生：286名（有効回答率97.6%） ※BL2受講生293名を対象

調査主体

データアナリティクスラボ（電通育英会寄附型研究プロジェクト）

調査結果のサマリ

春学期の振り返り

- 「双方向型授業に対する満足度は高い」一方、「一方向型授業や課題のみの授業に対する満足度はやや低い」傾向
- 双方向型科目「BLP」の教育効果は対面授業（昨年）より高い
- グループワークや人間関係に関する不安は入学時から減少している
不安軽減には上級生メンターによる個別支援が効果的

秋学期に向けて

- 小規模型・双方向型授業は対面授業を希望する割合が高い一方、大規模型・一方向型授業はオンライン継続を望む割合が高い
- 授業内で質問しやすさ/インタラクティブ性を高める工夫が必要
（大規模授業における学生アシスタントの体制強化など）
- 学生に対する授業外の個別支援をいかに継続していくかを検討中

1. 春学期オンライン授業の振り返り

授業形態別に見たオンライン授業満足度

各授業形態に対する満足度
満足層「非常に満足」～「やや満足」合計 / 中立層「どちらとも言えない」 / 不満層「非常に不満」～「やや不満」合計

新入生 (n=341)

■ 満足層

■ 中立層

■ 不満層

双方向のリアルタイム・対話形式の授業

73.9%

11.7%

14.3%

59.4%

18.7%

21.8%

2年生 (n=286)

-方向のリアルタイム動画配信形式の授業

35.2%

18.6%

47.2%

49.7%

24.1%

25.8%

一方向の録画動画配信形式の授業

42.9%

17.4%

39.7%

51.1%

23.1%

25.7%

課題のみを提示する形式の授業

22.0%

17.7%

60.3%

27.2%

18.4%

54.6%

双方向・対話型科目「BLP」のオンライン授業満足度

双方向・対話型科目のオンライン授業満足度は昨年の対面授業を上回る

「この授業を受けて満足した」(5件法) 「あてはまる」「ややあてはまる」回答割合

BL0

BL2

95.8%

93.1%

92.0%

89.8%

3.8 pts UP

3.3 pts UP

昨年 n=375

今年 n=381

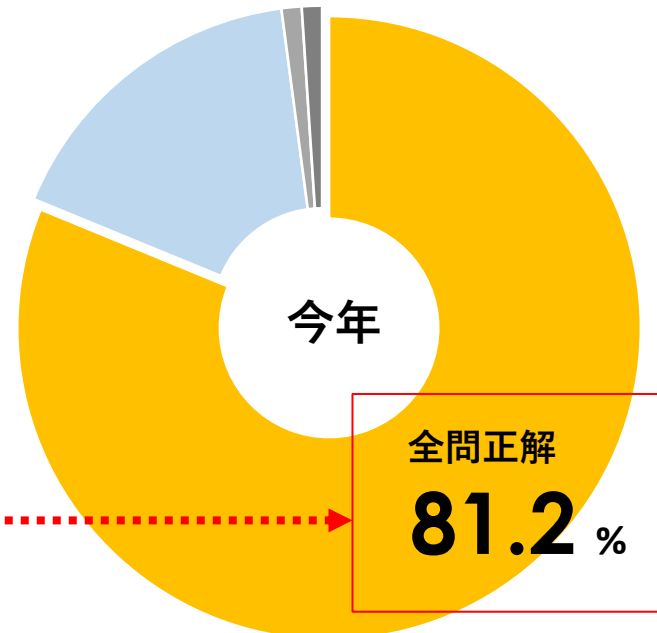
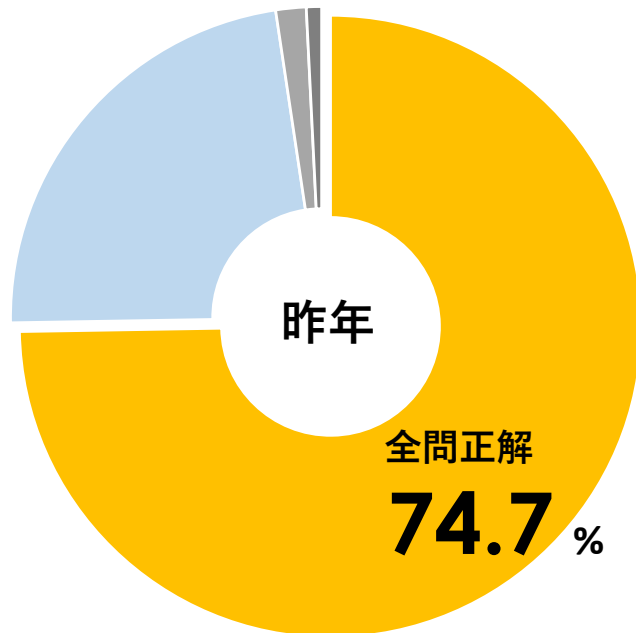
昨年 n=229

今年 n=275

双方向・対話型科目「BLP」のオンライン授業の教育効果

対面授業で行った昨年よりも、
学習目標（リーダーシップ3要素に対する理解度）の到達度は高い

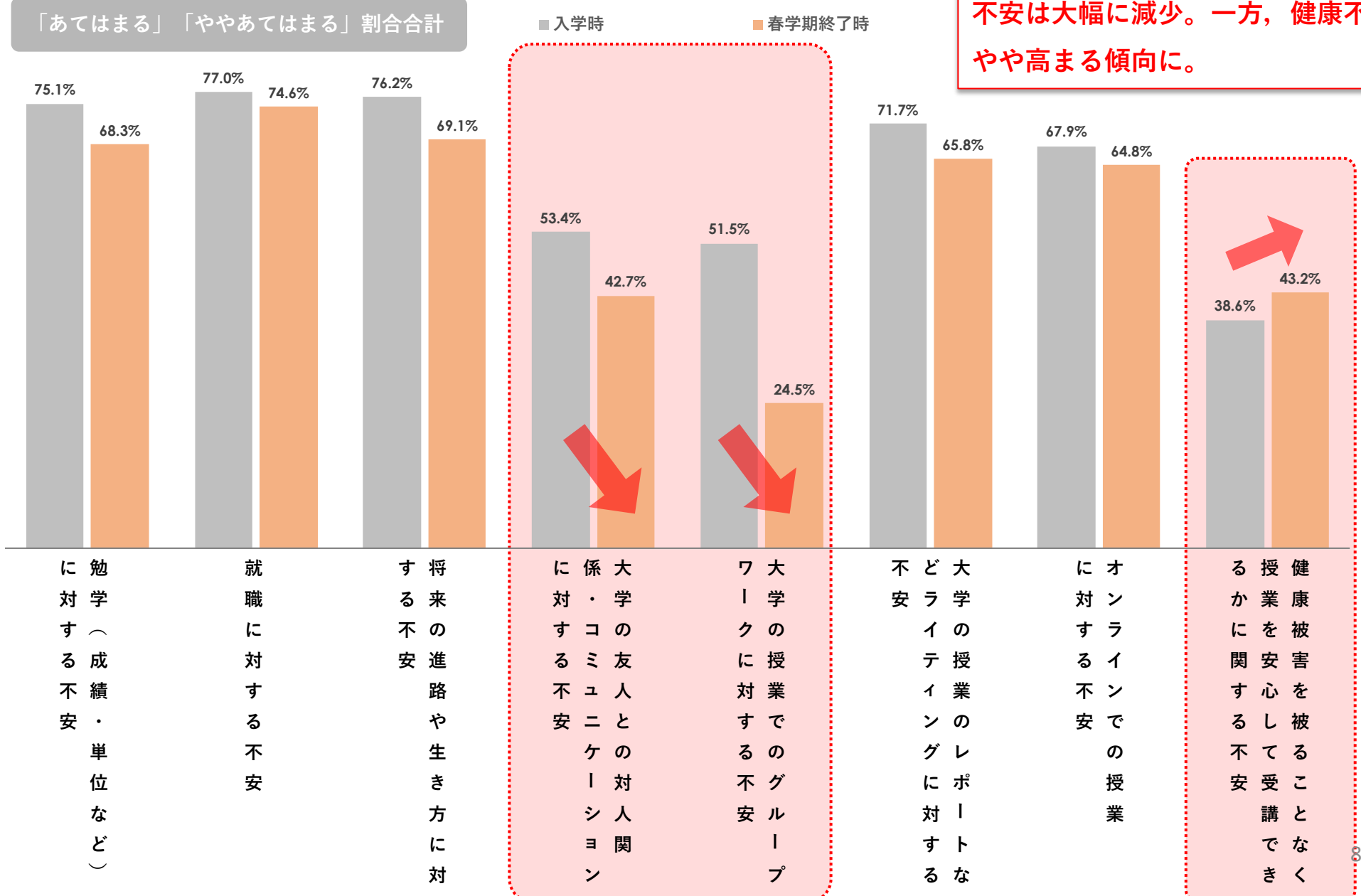
リーダーシップ三要素とは何かを記述しなさい（記述形式）



新入生の大学生生活不安の変化（入学時→現在）

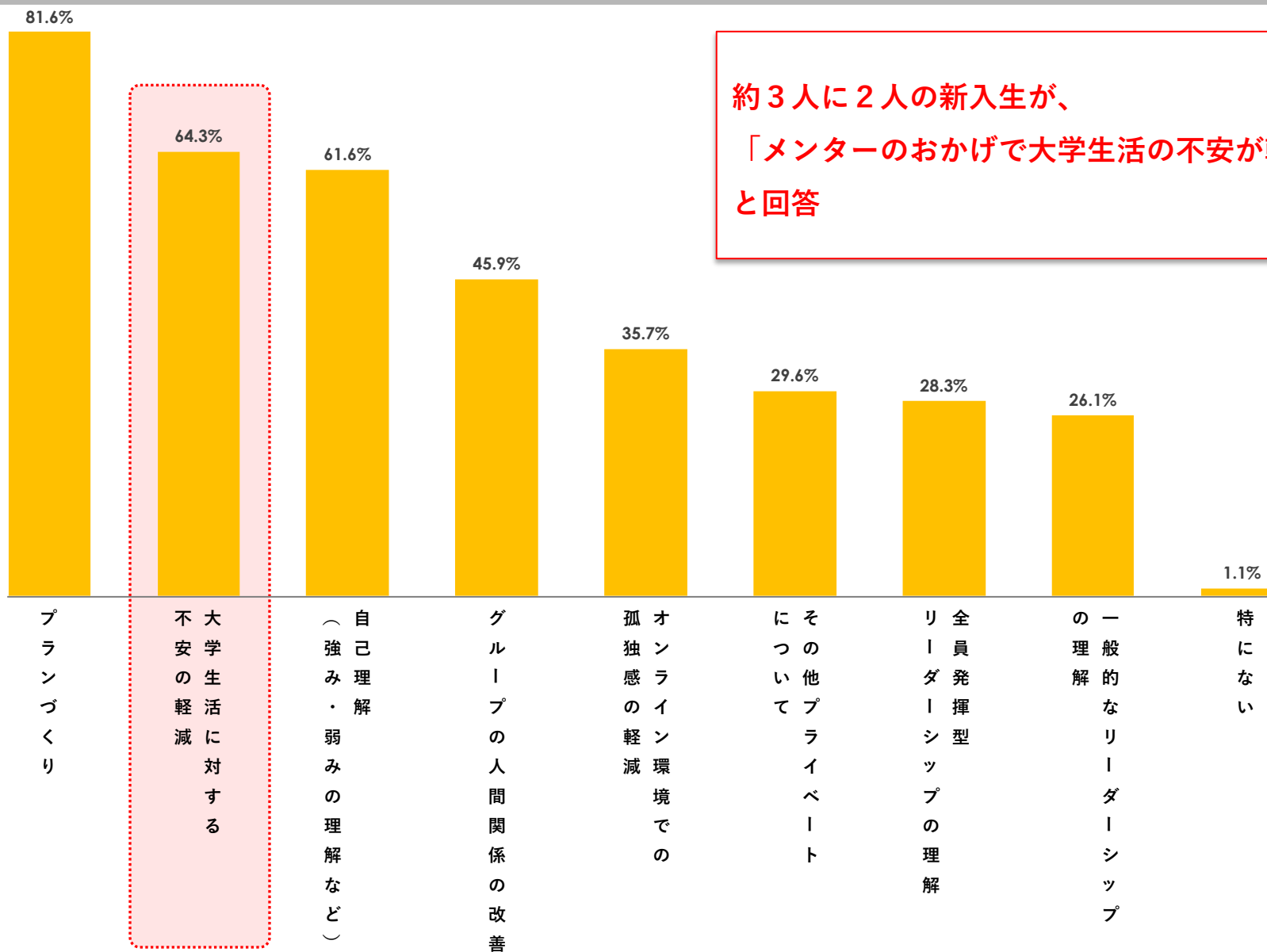
グループワーク/コミュニケーション
不安は大幅に減少。一方、健康不安は
やや高まる傾向に。

「あてはまる」「ややあてはまる」割合合計



メンターによる受講生の個別支援

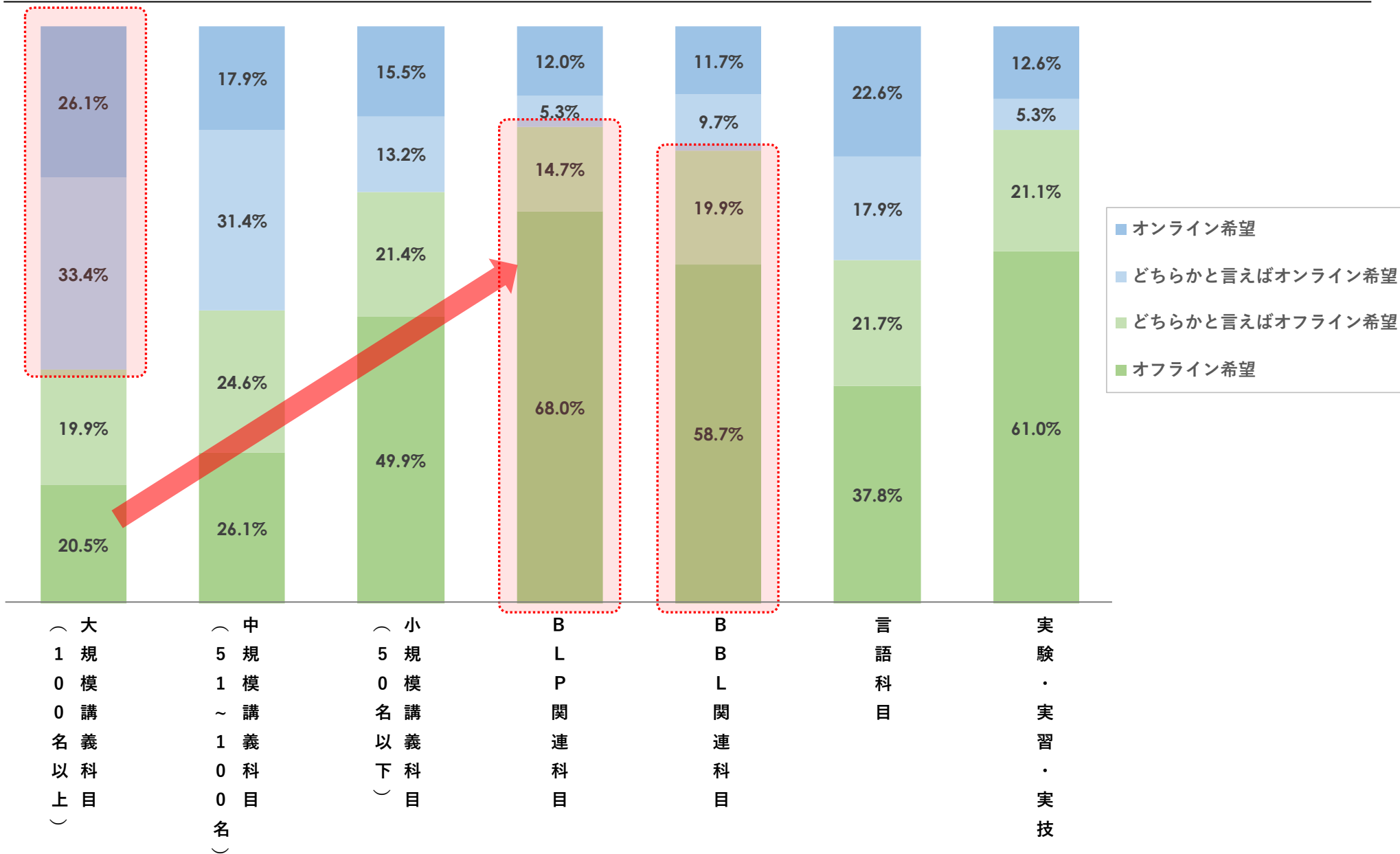
メンターが関わってくれたおかげで、あなた自身が助かったと思うのはどのような点か。「あてはまる」回答割合



約3人に2人の新入生が、
「メンターのおかげで大学生活の不安が軽減した」と回答

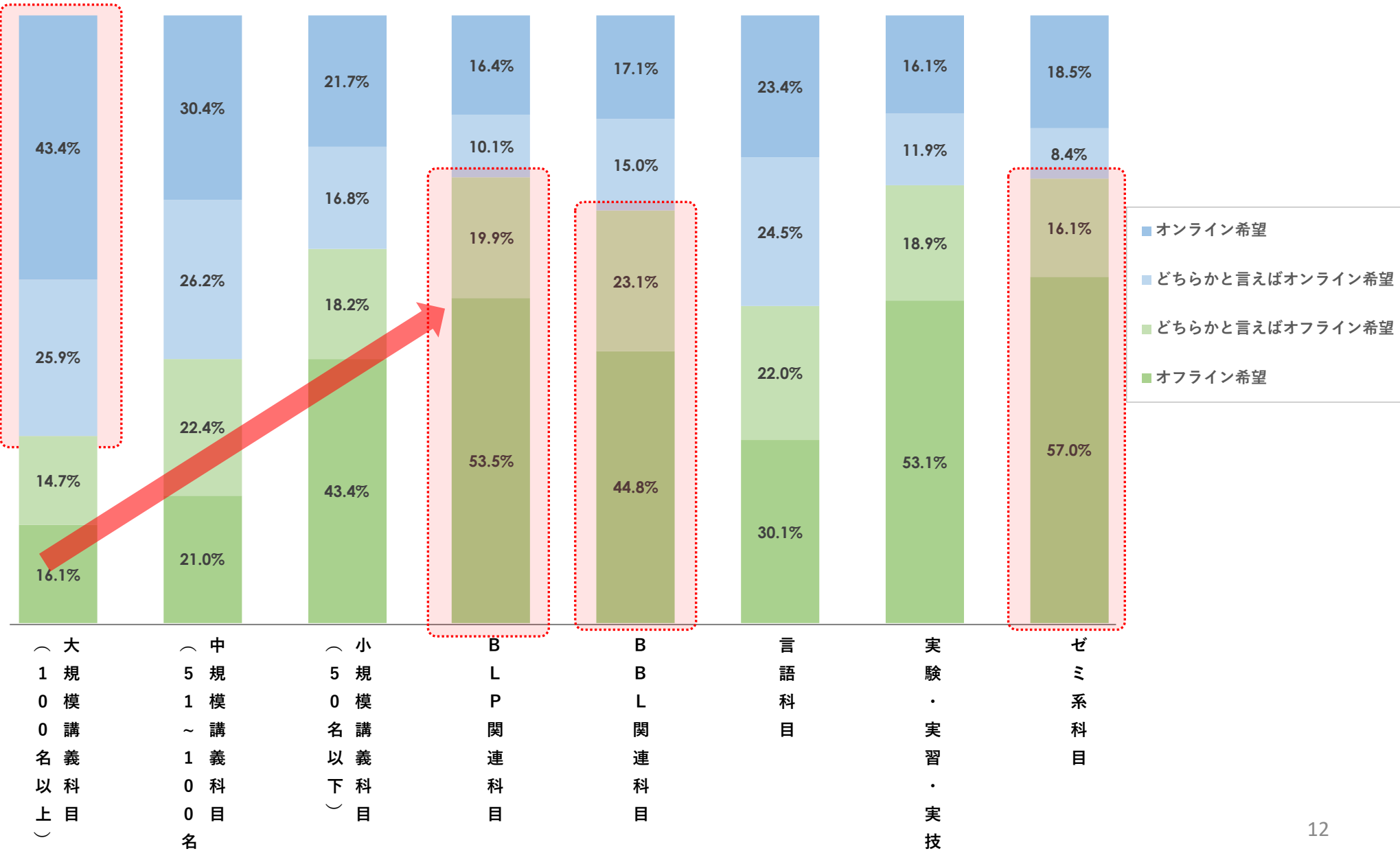
2. 秋学期オンライン授業に向けて

授業形態別に見た秋学期オンライン継続に対する意向度（新入生）

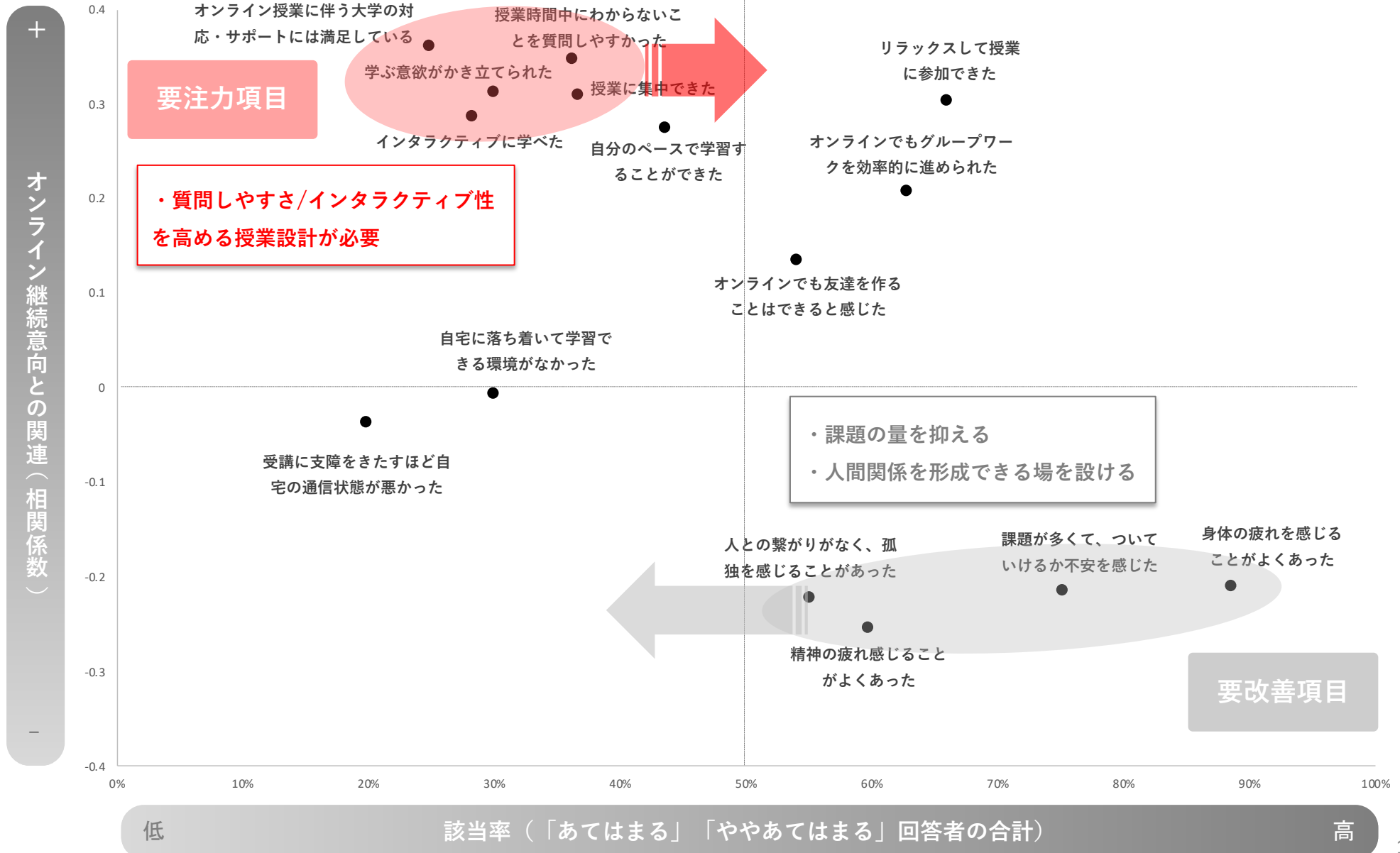


授業形態別に見た秋学期オンライン継続に対する意向度

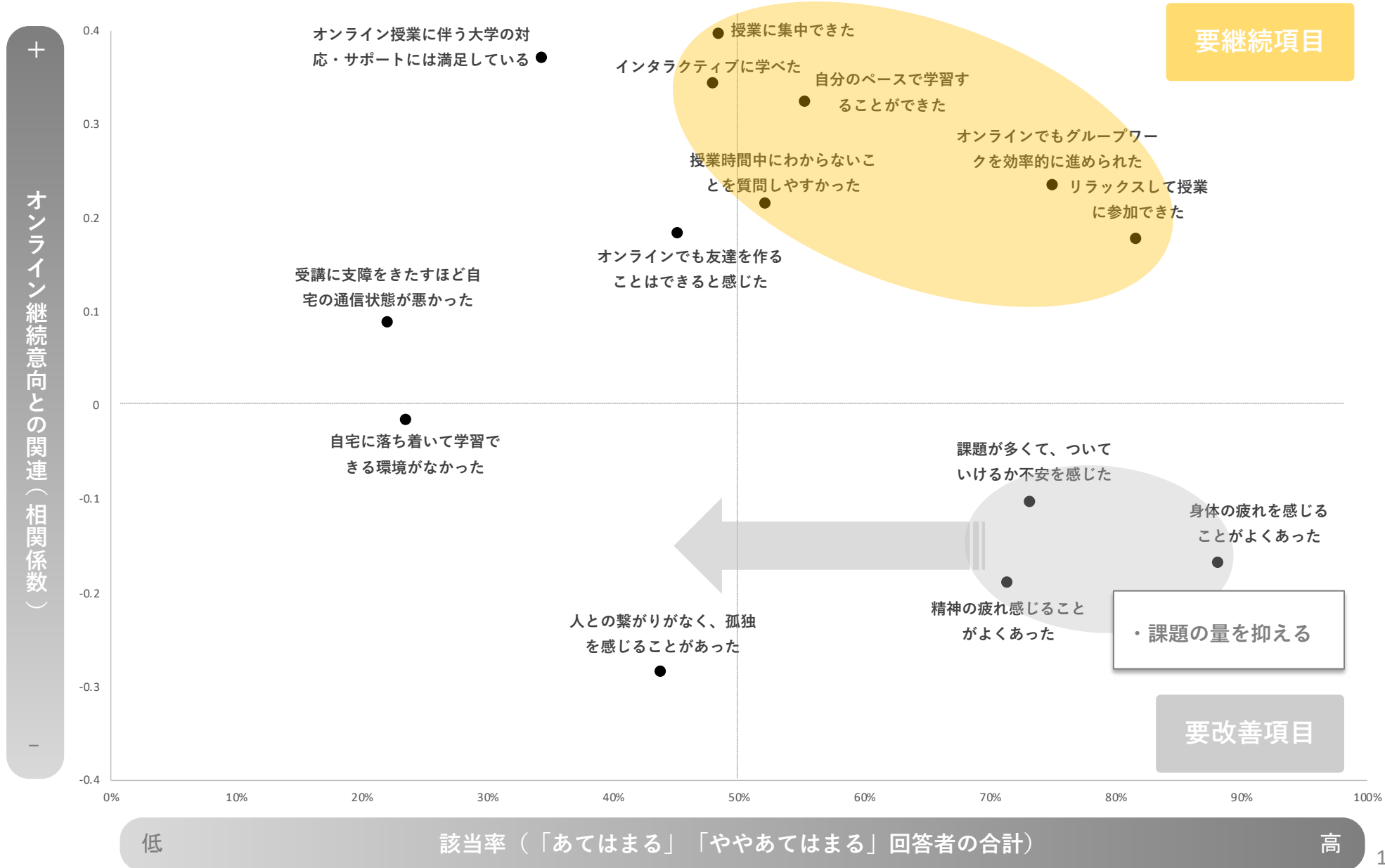
2年生 (n=286)



新入生のオンライン授業に対する前向きな意向を高めるには？



2年生のオンライン授業に対する前向きな意向を高めるには？



オンライン授業の教育効果を高める打ち手（BLP分析結果より）

教室内だけでなく、教室外を含めた受講生の学習活動全般に対する支援が重要

教室内

対話型授業

教員：クラス全体の雰囲気づくり

SA：受講生への個別フィードバック

生産的な
グループワーク

個人による
授業外学習

メリハリの効いたグループワーク

授業課題の復習や発展的な学習
グループワークの事前準備

メンターによる
学習活動支援

授業フォローだけでなく、
孤独感・大学生活不安をケア

教室外